



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2009 推進ニュース —介護ウェーブの“Big Wave”をおこそう!—

取り組みを具体化し12月末までに500,000筆の署名を集め介護改善要求を国会に届けよう!

なんば高島屋前で介護ウェーブ宣伝行動! 総勢180名が参加し署名224筆 関西放送が取材(大阪)



11月11日(水)の「介護の日」に、難波高島屋前で介護・福祉の宣伝行動をおこないました。大阪民医連から116名の参加で、他団体を合わせると総勢で180名が集まって大きな宣伝行動をおこなうことができました。朝から降り続いている雨も上がり、冷たい風が吹きつける中の宣伝行動でしたが、多くの人たちに署名のお願いやビラを配り1時間で224筆の署名を集めることができました!また、各法人から10名の職員が切実な介護現場での実態を訴え、多くの方が足を止めて聞いていました。当日は関西放送から取材が来るなど、介護現場での厳しい情勢に关心が寄せられています。

新政権になって、今後も介護情勢の改善に介護ウェーブの波をうねらせましょう!大阪民医連では介護署名の目標が6万筆に対し、現在18、916筆となっております…。みなさん最後まで介護署名に取り組んで国会行動へつなげていきましょう! (大阪民医連 介護福祉ニュース No.11 2009.11.12より)



要求を新政権にドーンとぶつけよう 仕事からの怒りの声を国政・政府・市政転換に! 「私は介護の職員が低賃金と思わない」民主党近畿選出議員の秘書(大阪・淀協)

11月9日、全日本民医連のよびかけで介護ウェーブ・国会請願がとりくまれ、淀協ケアプランセンターの宇高さんが参加しました。宇高さんからの報告です。

『他の方と分担をして議員会館の各部屋を回り請願書を渡し、介護改善の署名の紹介議員になってほしいと要請しましたが、訪ねた民主党の議員7名とも不在で秘書に話をしました。「議員が不在なので」と2,3の方以外は署名のあずかりも拒否されました。そのなかでも比例・近畿選出の議員秘書は、こちらからの「介護職員が低賃金で辞めていく」という説明をさえぎり、「私の知っている介護福祉士は25~26万の給料を貰っていて、低賃金とは思わない」と話され、実態を良く存じておられない様子でした。最後に、日本共産党の高橋千鶴子議員を訪ね、部屋に入れてもらいお茶も出してもらって「一緒に頑張りましょう」と握手までされ、ホッとした。緊張したけれど、介護1000事例の冊子は会ってくれなかった議員のところにも全部渡してきたので、実態を知ってもらう手がかりを作ることができてよかったです』

11月11日(いい日介護の日)「難波宣伝」に淀協から25名が参加！

介護・福祉難波「高島屋前宣伝」が取り組まれ、府内の介護と福祉関係者 180 名の宣伝が行われました。淀協からは 25 名が参加。にぎやかに介護保険制度の改善を呼びかけました。

署名を呼びかける中で、在宅福祉総合センターみでじまの山中さんが、女性の介護事業の経営者という方に、福祉部の吉田さんが男性の有料ホームの施設長に話しかけ、それぞれに協力をとりつけ署名用紙をお持ち帰りいただきました。介護従事者が元気良く宣伝している姿を見て、とても喜ばれていました。



西淀川高齢者住まいづくりの会「結成10周年総会」を開催

11月15日、「西淀川高齢者住まいづくりの会」第11回総会と結成10年のレセプションが行われました。特養ホームの建設運動の母体となってきた会（初代会長故くつぬぎタケ子名誉院長）ですが、10年の運動のあゆみを振り返るとともに、今後も高齢者の住まい（居場所）づくり、街づくり運動のネットワークづくりが強調されました。

(淀協 福祉部ニュース準備号 2009.11.21 より)

友の会と共同した、5回目の「もみじ台団地」訪問行動を実施！

「介護保険料はなんとか払っているが、利用料を支払えないから、自分は使えない」(北海道)

11月14日（土）、第5回目の「もみじ台団地訪問行動」が行われました。朝から雨が降りつづく中、友の会と職員合わせて13名があつまりました。「少ない年金から保険料が取られて、生活が大変」「介護保険料はなんとか払っているが、利用料を支払えないから、自分は使えない」「いつ倒れるかわからない（独居の方）」「職場を探しているがなかなか採用されない」など、地域に住んでいる方の不安を聞くことができました。「老人ホームで働いている人の給料が安くて、結婚出来ない」というのが問題だ！テレビでよく聞こえてくるよ」とすすんで署名してくれる方がいました。今回の行動で56人と対話して、「介護に笑顔を」署名52筆が集まりました。次回の訪問行動は12月12日に、また街頭宣伝を11月26日に行うことにしています。（かりぶ共闘ニュース No.32 2009年11月16日より）

今度は地元の「上里福祉まつり」で！ 生協介護センターこだま(埼玉)

生協介護センターこだまの勢いが止まりません。地域のイベントでまたまた成果です。11月1日に開催された「上里町福祉まつり」に支部組合員さんとともに参加。健康チェック、署名行動、社保バザーなどにとりくみました。前回の「コスモスマつり」ほどの人出ははなかつたものの、介護署名には68筆の協力をいただきました。やはりここでも、職員1人ひとりが力を発揮していることとあわせ、つねに『組合員さんとの協同のとりくみ』という点でもすばらしいものがあります。

コープのイベントで健康チェックと署名を！ ケアセンターはんのう(埼玉)

ケアセンターはんのうでは、さいたまコープ緑町店の20周年行事に支部の組合員さんと健康チェックに参加。骨密度測定の結果説明とあわせて署名のお願い。署名は35筆でしたが、家族の介護を経験された方からは、「大変だったけど介護保険のサービスがあって助かりました。」との声も寄せられました。「利用者・利用者家族にとっても、さらに利用しやすい介護保険に！」への思いを強くするものとなりました。（さいたま介護ウェーブ 2009推進ニュース No.17 2009.11.13 より）

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp